

田村市指定有形文化財

もくぞうじぞうぼさつざぞう
木造地蔵菩薩坐像



是哉寺の本尊地蔵菩薩坐像は、高さ27.6㍍の寄木造、玉眼嵌入、漆箔で、南北朝時代（1336～1392）の頃の作と推定され、「安産地蔵菩薩」とも呼ばれています。

是哉寺は南北朝時代初期の開山と伝わります。